

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：東京

グループ：1班

2022.

私たちが希望する授業スタイル

オンライン授業におけるメリット

- 通学時間が省略される。
- マスクを外すので表情が分かりやすい。
- 宿題などの提出期限に縛られにくい。
- 対面が疑似的にできる。

オンライン授業におけるデメリット

- 授業をサボってしまう。
- 友達との雑談ができない。
- 意見や質問を発言しにくい空気が流れている。
- 体育などの実技系の教科がやりにくい。

デメリットの改善案①

朝のHRと1時間目の間にクラスで6人ぐらいのグループに分け雑談をしてもらう。

雑談をした後に授業に行ってもらおう。

→決められたテーマについて話し合う。



デメリットにある「友達との雑談」

「発言しにくい空気」「サボリ」の改善。

デメリットの改善案②

週に1回など登校日を設けて（コロナなどの場合は除く）対面の時間を作ります。
その日に実技などの授業を行います。



デメリットにあった「友達との雑談」
「体育などの実技ができない」の改善。

まとめ

対面授業

→実技中心に

オンライン

→グループセッションの時間を取り入れる